

## 放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2023年1月12日
事業所名 : 夢門塾ゆうゆう御立西	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	1	3	2	時間で区切ったり、学習室と併せて使用するなど工夫している。
	②	職員の配置は適切である	4	1	1	正社員の数は少ないが日々の人員は確保し安全に運営できるようにしている。
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	0	0	日々の消毒作業や、支援中の消毒も行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	4	2	0	会議や伝達ノートを活用し、情報の共有に努めている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5	1	0	保護者様からのアンケート回答を集約し職員で共有することで今後の支援改善に努めている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	0	0	夢門塾ホームページで毎年公表している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	5	1	0	月1回のペースで全体研修を実施している。
	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	1	0	相談支援事業所(担当者会議)や保護者様からの聞き取りをもとに内容を分析し実施している。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5	1	0	担当を決めて話し合い、決定している。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	1	0	固定化しないように活動の内容を話し合い、工夫している。高学年と低学年で内容に無理が生じないよう気を付けている。
適切な支援の提供	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	1	0	担当を決めて話し合い、決定している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5	1	0	主に集団活動を実施するが、個別活動の時間も設けて行っている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	0	朝礼にて打ち合わせ、確認等行っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	0	ご利用提供記録は必ず当日中に残し、職員で共有している。相談支援事業所様にも報告している。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	半年に一度、新規の方は3ヶ月とするなど、定期的に実施している。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	6	0	0	偏らないよう工夫し、支援を行っている。

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	6	0	0	送迎時等、学校の先生方との情報や、保護者様からの行事等情報についてご協力が得られている。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	4	2	0	相談支援事業所様と細やかに連携し、相互理解できるようにしている。
	⑲ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	5	0	1	電話等で必要な事を連絡している。
	⑳ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	1	相談支援事業所様を通して伺うことが多い。
	㉑ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	0	0	コドモンを通じてご利用中の写真3枚とメッセージを丁寧にお伝えしている。
	㉒ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1	0	契約時に説明している。
保護者様への説明責任等	㉓ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	1	0	送迎時や電話・メールにてその都度対応させて頂いている。また、内容を職員間で共有している。
	㉔ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	0	0	6	コロナ禍において実施は難しく出来ていない。
	㉕ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	その日のうちに連絡し、解決へと導いている。
	㉖ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	0	0	月1回の夢通信・ゆめだよりの配布と細かい予定伝達はコドモンにてその都度お知らせしている。
	㉗ 個人情報保護に十分注意している	6	0	0	契約時の肖像権の説明と、関係機関のみの共有について厳守している。
	㉘ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	コドモンを通じて相談対応を常に行ってている。
	㉙ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	2	1	3	挨拶等コミュニケーションは取れているが、行事が実施できていないため
非常時などの対応	㉚ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	1	0	職員間で共有し備えている。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	4	2	0	1年に2回行っている。
	㉜ 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0	夢門塾の事業所全体で実施されている。
	㉝ いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	6	0	0	該当児童がいない。
	㉞ 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	6	0	0	ほぼ該当児童がいないが、該当児童がいた場合には、与薬表の確認、チェックの上、投薬を行う。
	㉟ ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	4	2	0	職員間で共有し備えている。